

特集 我ら南関町消防団

地震や大雨による自然災害が各地で頻発し、消防団が出勤する機会が数多くある今日。地域の防災活動の中心を担う消防団の役割は重要になっています。今回は、町を守る消防団について特集します。



消防団って???
 消防団は消防組織法に基づき、町に設置されている地域住民による消防機関です。地域の消防防災活動のリーダーとして、時間を問わず地域に密着し、住民の生命・身体・財産を守るという重要な役割を担っています。
 位置づけとしては、常勤の消防職員が勤務する消防署とは異なり、非常勤特別職の地方公務員となっています。
 町消防団は本部・ラップ隊および地区ごとに4分団20部で構成され、425人(令和2年4月1日現在の団員が在籍しています)。

消防団の活動
 消防団の活動で一番重要な任務は火災や台風など災害時の活動です。
 災害時や災害発生が予想される場合は昼夜を問わず町内の危険箇所の点検やパトロールを行っています。



災害時だけではない 消防団員の1年

いざ火災が起こったときは、消防署員と協力して消火活動をおこなったり、洪水や豪雨災害などの場合は、水位の警戒や土のう積み、避難誘導や救助活動などさまざまな災害対応をする消防団員ですが、平時でも地域住民と密着して積極的に火災予防啓発を行っています。



火災予防・啓発

火災の発生を未然に防ぐため、住民の防火指導、地区内のパトロールなどを実施するほか、応急手当の普及など、いざという時のための知識の習得や技術指導、啓発を行います。

訓練

消防団員として、必要な知識・技術を習得するため訓練を行います。基本的な規律訓練や消防ポンプの取り扱い、機械の整備、応急救護訓練、模擬火災訓練があります。

女性も頑張っています

現在、9人の女性隊員が在籍しています。AEDを含む応急手当の普及活動、子どもたちへの読み聞かせや寸劇による火災予防広報など、活動は多岐にわたり、女性の細やかな視点で地域防災力向上を目指し活動しています。



南関町 消防団員大募集

町では、男女問わず消防団員を募集しています。「自分たちの地域は自分たちで守る」そんな使命感をもった人の力をぜひとも必要としています。令和3年度入団を希望する人は、地元消防団または役場総務課業務係へご連絡ください。
 ※申込締切 3月26日(金)

- 【入団資格】**
- 町内在住または勤務している18歳以上
 - 心身ともに健康であること

